

# 取扱説明書

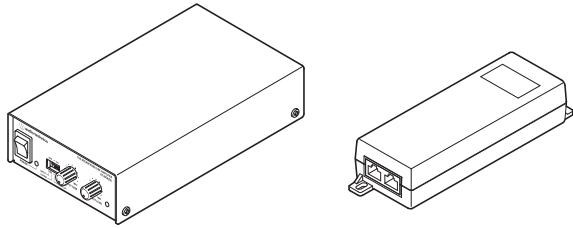
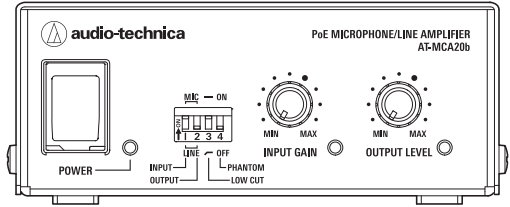
AT-MCA20b  
ES945WO/TB3  
AT8433S



# AT-MCA20b

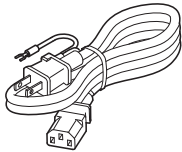
## 取扱説明書

PoE 対応マイクロホンラインアンプ

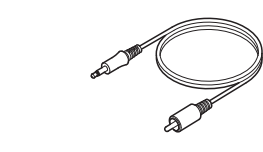


AT-MCA20b本体

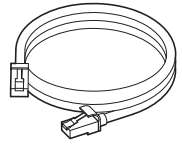
PoEインジェクター



電源コード(約2.2m)



音声ケーブル (1.5m、ピンプラグ/φ3.5mmモノラルミニプラグ)



LANケーブル(1.0m)



ラック取付用ねじ(3×6mm)×4

audio-technica

### 保証と規定について (必ずお読みください) For Japan Only

本製品の保証は、定められた保証期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この記載内容によってお客様の法律上の権利が制限されるものではありません。本製品の保証は日本国内でのご購入ご使用の場合のみ有効です。(This warranty is valid only for products purchased and used in Japan.) 本製品には保証書は付属しておりません。お買い上げの際の領収書またはシートなどは大切に保管してください。修理の際、保証開始日の確認のためにご提示いただけます。保証期間中に、取扱説明や接続・注意書きに沿ったご使用において、故障や品質不良が発生した場合は、お買い上げ日より1年間を製品保証期間として無料修理(製品により無料代替)をさせていただきます。消耗・摩耗した部品、その他の付属品、及び本製品や接続した機器のソフトウェアやデータなどは補償いたしかねます。また保証期間内でも以下の場合は、製品保証は適用されません。

- ご購入年月日(保証開始時期)を証明するもの(お買い上げレシートなど)がない場合。
- お買い上げ後の落下・圧迫・衝撃などによる損傷、変形。
- 取り扱いの誤りによる故障。
- 本製品以外の機器が原因となって生じた故障。
- 当社以外で行われた修理や分解、改造で生じた故障。
- 天災、公害、塩害、ガス害、異常電圧など、不可抗力による故障。
- そのほか当社の合理的判断に基づき有料と認められる場合。

### 製品保証期間後について

製品保証期間経過後も、有料で修理または製品代替をいたします。本製品の基本性能を維持するために必要な部品(補修用性能部品)は、生産完了後6年をめぐりに保有しています。

### その他

保証の期間内、期間経過後を問わず、修理・検査のために製品をお送りいただく場合は、お客様に送料をご負担いただきます。予めご了承ください。

### お問い合わせ先

製品保証および修理などにつきましてはお買い上げのお店、または当社ホームページの設備音響機器製品に関するサポート(プロオーディオ営業部プロフェッショナルSS課)までお問い合わせください。

### ホームページ(サポート)

<https://www.audio-technica.co.jp/business/support>

株式会社オーディオテクニカ

〒194-8666 東京都町田市西成瀬2-46-1

[www.audio-technica.co.jp](http://www.audio-technica.co.jp)

お買い上げありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。また、いつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

### 同梱品の確認

本製品をご使用になる前に、下記同梱品がすべてそろっていることを確認してください。万一、同梱品に不足や損傷がある場合は、当社プロフェッショナルSS課までご連絡ください。

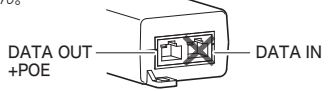
### 電源コードについて

**警告**

- AC100V以外の電源には使用しない(日本国内専用) 過熱による火災など事故の原因になります。
- 付属のPoEインジェクター以外には使用しない 過熱による火災など事故の原因になります。
- 異常(音、煙、臭いや発熱、損傷など)に気付いたら使用しない 異常に気付いたらすぐに使用を中止して、コンセントから抜きお買い上げの販売店に連絡してください。そのまま使用すると、火災など事故の原因になります。
- ケーブルは伸ばして使用する。釘などでの固定や、束ねたままでの使用はしない 過熱による火災など事故の原因になります。
- コンセントや本体にプラグを差し込むときは根元まで確実に差し込む 過熱による火災など事故の原因になります。
- ケーブルを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差しする 断線、故障の原因になります。
- ケーブルの上に物を置いたり、敷物や家具などの断線、故障の原因になります。
- 分解や改造はしない 感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- 強い衝撃を与えない 感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- 濡れた手で触れない 感電によるけがの恐れがあります。
- 布などで覆わない 過熱による火災など事故の原因になります。
- プラグにたまったほこりなどは乾いた布で定期的に拭き取る 過熱による火災など事故の原因になります。
- アース線は、必ずコンセントの接続前に取り付け、コンセントを外した後に取り外す 火災の原因になることがあります。安全のため、必ず手順を守ってください。
- 接地(アース)極付コンセント以外には接続しない 火災の原因になることがあります。
- すぐにコンセントから電源プラグを抜くことができるようにする パワースイッチを切ってもコンセントからは完全に遮断されていません。万一の事故防止のため、本製品をコンセントの近くに置き、すぐにコンセントから電源プラグを抜くことができるようにしてください。

### 使用上の注意

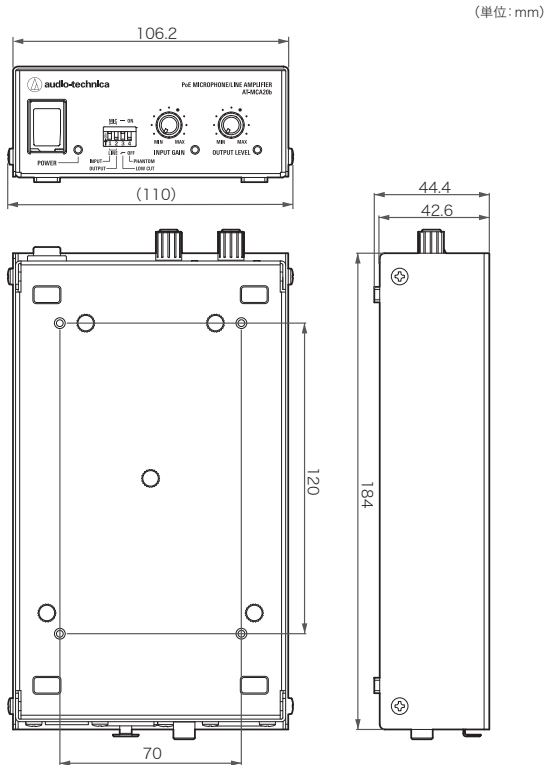
- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- LANケーブルの接続は、次の内容を守ってご使用ください。
  - PoE給電に対応しているLANポートに接続すること。
  - CAT-5e以上、100m以内のLANケーブルを使用すること。
  - 分配器などを使用しないこと。
- PoEインジェクターは本製品専用です。ほかの機器には使用しないでください。
- 本製品とPoEインジェクターは左側(DATA OUT +POE)のコネクターと接続してください。右側(DATA IN)のコネクターは使用しません。



### お手入れのしかた

- 汚れたときやほこりが付いたときは本製品や接続機器の電源を切ってから、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- ベンジン、シンナー、接点復活剤などは使用しないでください。変形、破損、故障の原因になります。
- 長い間保存するときには、本製品をビニールなどで包み、湿気を帯びないようにしてください。

### 外形寸法図



### テクニカルデータ

#### 一般仕様

電源	PoE(IEEE802.3af CLASS 0)
消費電力	3.3W
動作温度範囲	0~40°C
動作湿度範囲	25~85°C(結露なきこと)
外形寸法(突起部除く)	106.2mm×184mm×42.6mm(W×D×H)
質量	約650g

#### オーディオ

周波数特性	20Hz~20kHz、-1dB	
S/N比	85dB以上、A-weighted、ユニティ	
入力換算雑音	入力(MIC)/出力(LINE) -127dBu以下、Rs=150Ω、DIN	
残留雑音	-87dBu以下、A-weighted	
THD+N	0.03%以下、1kHz ユニティ	
ローカット周波数	200Hz、-3dB(-12dB/oct)	
アナログ入力(バランス)	MIC最大	-24dBu
	MICユニティ	-40dBu
	LINE最大	+20dBu
アナログ出力(バランス)	MIC最大	-28dBu
	MICユニティ	-40dBu
	LINE最大	+16dBu
アナログ出力(アンバランス)	MIC最大	-34dBV
	MICユニティ	-46dBV
	LINE最大	+12dBV
LINEユニティ	0dBV	

#### その他

ファントム電源	DC+48V	
PAD(減衰レベル)	LINE入力時	-20dB
	MIC出力時	バランス:-44dB アンバランス:-46dB
I/Oコネクター	INPUT	XLR
	OUTPUT	XLR、RCA
レベルインジケータ	SIGNAL/PEAK	2 point(赤/緑)
	ピーク点灯(赤)	クリッピングレベル3dB 手前
付属品	PoEインジェクター、電源コード(約2.2m)、LANケーブル(1.0m)、音声ケーブル(1.5m、ピンプラグ/φ3.5mmモノラルミニプラグ)、ラック取付用ねじ(3×6mm)×4	

#### 入力/出力仕様

##### アナログ入力仕様

入力端子	ゲイン	負荷インピーダンス	入力レベル			コネクター	バランス/アンバランス
			最小値	公称値	最大値		
MIC	27~63dB	6.8kΩ	-60dBu	-40dBu	-24dBu	XLR	バランス
LINE	3~39dB	15kΩ	-16dBu	+4dBu	+20dBu	XLR	バランス

##### アナログ出力仕様

出力端子	負荷インピーダンス	出力レベル			コネクター	バランス/アンバランス
		最小値	公称値	最大値		
MIC	600Ω	-	-40dBu	-28dBu	XLR	バランス
	300Ω	-	-46dBV	-34dBV	RCA	アンバランス
LINE	600Ω	-	+4dBu	+16dBu	XLR	バランス
	300Ω	-	0dBV	+12dBV	RCA	アンバランス

改良のため予告なく変更することがあります。

製品保証および修理などにつきましてはお買い上げのお店、または当社プロフェッショナルSS課までお問い合わせください。

株式会社オーディオテクニカ

〒194-8666 東京都町田市西成瀬2-46-1

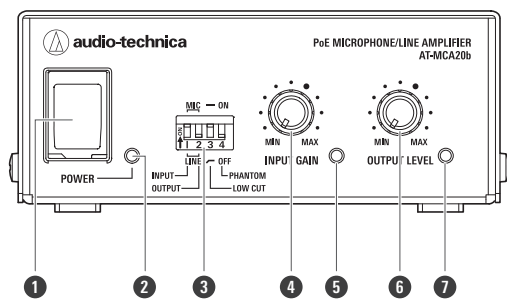
[www.audio-technica.co.jp](http://www.audio-technica.co.jp)

©2021 Audio-Technica Corporation

202300670-01-01 ver.1 2021.10.01

■ 各部の名称と機能

■ 前面

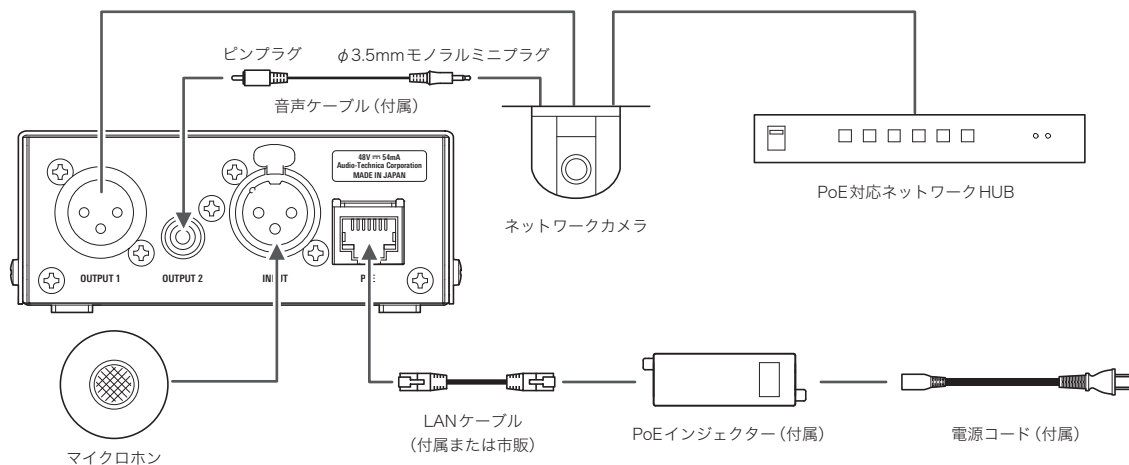


- 1 **パワースイッチ**  
電源をオン/オフします。
- 2 **パワーインジケータ**  
電源がオンのとき、赤色に点灯します。
- 3 **機能切替スイッチ**  
各機能(入力/出力レベル、ローカット、ファントム電源)を切り替えます。
- 4 **入力ゲインボリューム**  
入力ゲインを調整します。
- 5 **入力ピークインジケータ**  
入力があると緑色に点灯します。また、クリッピングレベルに近づくとき赤色に点灯します。
- 6 **出力レベルボリューム**  
出力レベルを調整します。
- 7 **出力ピークインジケータ**  
出力があると緑色に点灯します。また、クリッピングレベルに近づくとき赤色に点灯します。

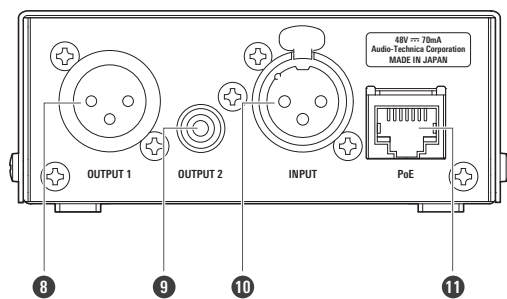
■ 使いかた

1. 本製品のバランス入力端子にマイクロホンを接続します。
  - ファントム電源が必要な場合は、機能切替スイッチでファントム電源をオンにしてください。
  - 接続する機器に応じて、機能切替スイッチで入力レベルを切り替えてください。
2. 本製品のバランス出力端子もしくはアンバランス出力端子に音響機器やネットワークカメラなどを接続します。
  - アンバランス出力端子を使用する場合は、付属の音声ケーブルを接続してください。
  - 接続する機器に応じて、機能切替スイッチで出力レベルを切り替えてください。
  - バランス出力端子とアンバランス出力端子を同時に使用できます。
3. 本製品のPoE電源供給端子にPoE給電機器を接続します。
  - コンセントから給電する場合、付属のPoEインジェクターと電源コードを使用します。
4. **パワースイッチをオンにします。**
  - 電源がオンになり、パワーインジケータが赤色に点灯します。
5. 音声信号を入力して、本製品の**入力ゲインボリューム**と**出力レベルボリューム**で音量を調整します。
  - 入力/出力ピークインジケータが緑色に点灯することを確認します。
  - 入力/出力ピークインジケータが赤色に点灯する場合、音声信号が大きすぎます。

■ 接続例(付属のPoEインジェクターと電源コードで電源供給する場合)

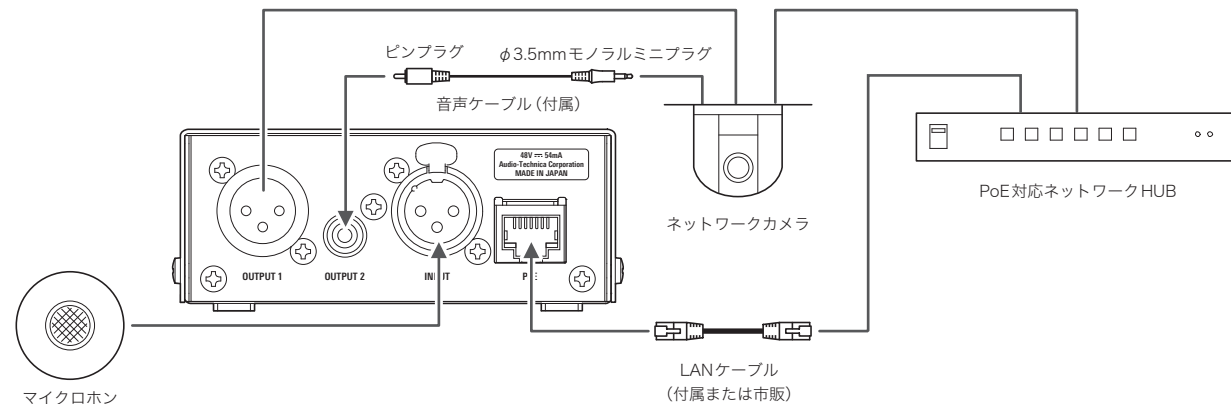


■ 背面



- 8 **バランス出力端子**  
バランス入力端子を持つ音響機器やネットワークカメラなどに接続します。
- 9 **アンバランス出力端子**  
付属の音声ケーブルを使用して、アンバランス入力端子を持つ音響機器、または外部音声入力端子を持つネットワークカメラなどに接続します。
- 10 **バランス入力端子**  
バランス出力端子を持つマイクロホンなどに接続します。
- 11 **PoE電源供給端子**  
LANケーブルを使用して、PoE給電機器に接続します。

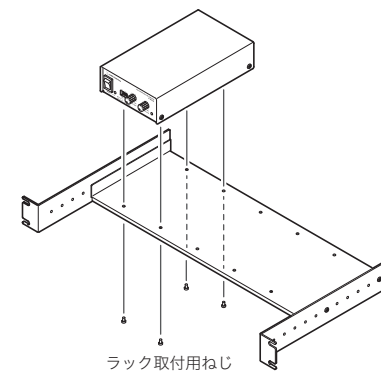
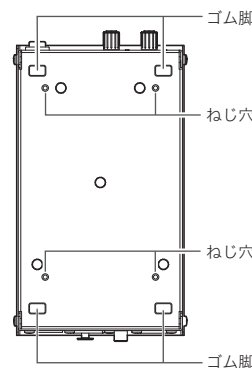
■ 接続例(PoE対応ネットワークHUBで電源供給する場合)



■ ラックへの取り付けについて

本製品は70×120mmの位置にねじ穴があり、厚みが1mm～1.2mmのラックに取り付けることができます。

1. 底面のゴム脚を剥がします。
2. 底面のねじ穴に付属のラック取付用ねじを使用してラックへ取り付けます。

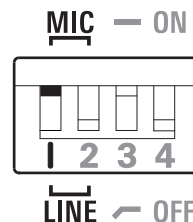


■ 機能切替スイッチについて

■ 入力レベルの切り替え

スイッチ番号「1」を使用して切り替えます。ラインレベル出力の機器を接続する場合はスイッチをLINE側に、マイクレベル出力の機器を接続する場合はスイッチをMIC側に設定してください。

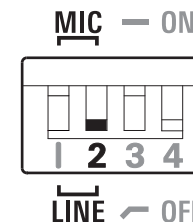
- LINE側に設定すると、MIC側の設定より20dB下がります。



■ 出力レベルの切り替え

スイッチ番号「2」を使用して切り替えます。ラインレベル入力の機器に接続する場合はスイッチをLINE側に、マイクレベル入力の機器を接続する場合はスイッチをMIC側に設定してください。

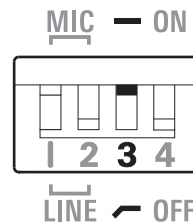
- MIC側に設定すると、LINE側の設定よりバランス出力端子は44dB、アンバランス出力端子は46dB下がります。



■ ローカットの切り替え

スイッチ番号「3」を使用して切り替えます。スイッチを下側に設定すると、ローカットがオンになります。

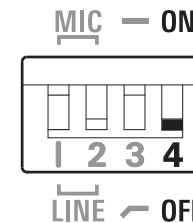
- ローカットをオンにすると、空調ノイズなどを低減することができます。



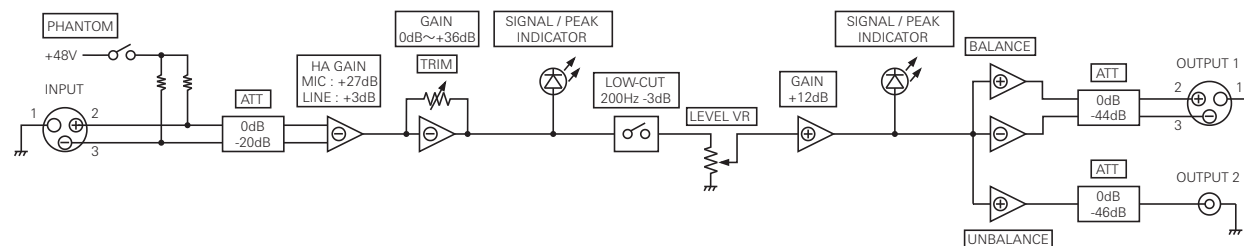
■ ファントム電源の切り替え

スイッチ番号「4」を使用して切り替えます。スイッチを上側に設定すると、ファントム電源がオンになります。

- ファントム電源をオンにするとバランス入力端子に48Vが供給されます。
- ラインレベル機器にファントム電源を供給すると、機器に損傷を与えることがあります。ファントム電源が必要な機器以外を接続する場合はファントム電源をオフにしてください。



■ ブロック・ダイアグラム





# ES945O/TB3 ES945WO/TB3

無指向性コンデンサーバウンダリーマイクロホン

---

## 取扱説明書

# 安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために次の内容を必ずお守りください。

⚠ 警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠ 注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

## 本体について

⚠ 警告	<ul style="list-style-type: none"><li>• 強い衝撃を与えないでください。</li><li>• 分解、改造、修理を行わないでください。</li><li>• 濡れた手で触れないでください。感電やけがの原因になります。</li></ul>
⚠ 注意	<ul style="list-style-type: none"><li>• 直射日光の当たる場所、暖房装置の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。</li></ul>

# 使用上の注意

- ケーブルを持ってマイクロホン本体を振り回したり、引っ張ったりしないでください。断線や破損の原因になります。
- ケーブルをラックなどに巻き付けたり、挟んだりしないでください。
- マイクロホンは、さえぎるものがない平坦な取付面に設置してください。
- テーブルの表面処理によっては、マイクロホンやケーブルの跡がテーブルに残る場合があります。

# 使いかた

## 付属品

①



②



③



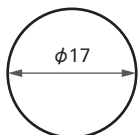
① 防振ゴム

② ナット

③ 7.6m マイクロホンケーブル(TA3F、XLR-M)

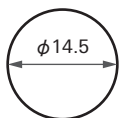
## 本製品を取り付ける

テーブル／天井に開ける穴のサイズ(防振ゴム使用時)



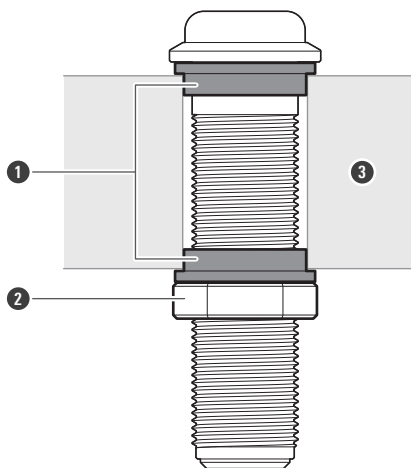
(単位：mm)

テーブル／天井に開ける穴のサイズ(防振ゴム未使用時)



(単位：mm)

例：テーブルに取り付ける

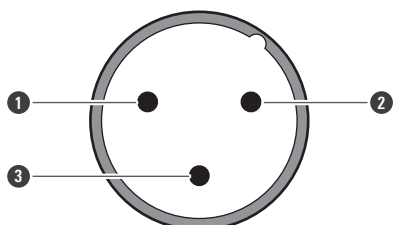


- ① 防振ゴム
- ② ナット
- ③ テーブル



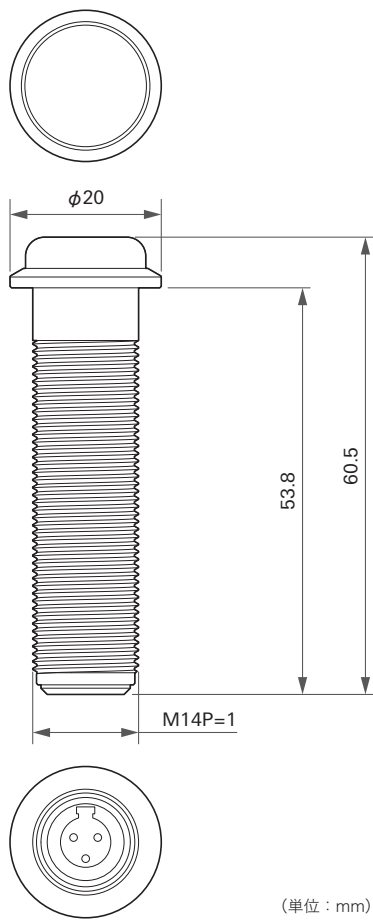
## 接続のしかた

出力コネクタはXLR-Mコネクタであり、極性は図の通りです。



- ① PIN1 (グラウンド)
- ② PIN2 (ホット)
- ③ PIN3 (コールド)

# 外形寸法图



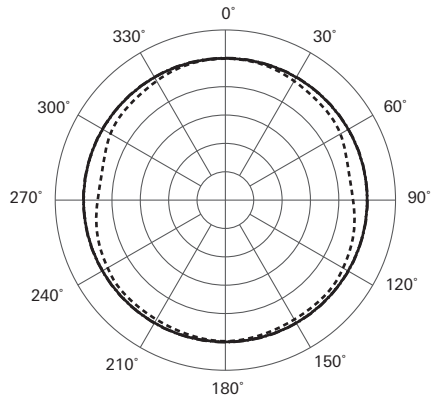
# テクニカルデータ

型式	バックエレクトレット・コンデンサー型
指向特性	無指向性
周波数特性	60～15,000Hz
感度	-33dB(0dB=1V/Pa、1kHz)
出力インピーダンス	100Ω
最大入力音圧レベル	131dB SPL(1kHz THD1%)
ダイナミックレンジ	109dB(1kHz at Max SPL)
SN比	73dB(1kHz at 1Pa、A特性)
ファントム電源	DC11～52V、2mA
質量	31g
寸法	長さ60.5mm、直径20mm
出力コネクタ	TB3Mタイプ
付属品	防振ゴム×2、ナット、7.6mマイクロホンケーブル(TA3F、XLR-M)

- 1 Pascal = 10 dynes/cm<sup>2</sup> = 10 microbars = 94 dB SPL
- 改良などのため予告なく変更することがあります。

# 指向特性 / 周波数特性

## 指向特性

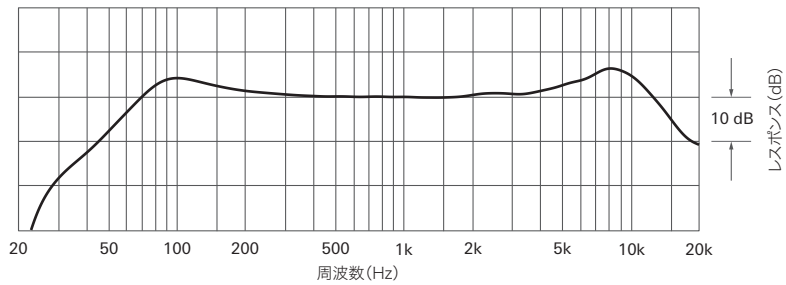


凡例

-----	200 Hz	音圧スケールは1目盛5dB
————	1 kHz	
.....	5 kHz	
-----	8 kHz	

## 周波数特性

60 - 15,000 Hz



凡例

————	0°, 50cm
------	----------

**株式会社オーディオテクニカ**

〒194-8666 東京都町田市西成瀬2-46-1  
[www.audio-technica.co.jp](http://www.audio-technica.co.jp)

**Audio-Technica Corporation**

2-46-1 Nishi-naruse, Machida, Tokyo 194-8666, Japan  
[www.audio-technica.com](http://www.audio-technica.com)  
©2021 Audio-Technica Corporation  
Global Support Contact: [www.at-globalsupport.com](http://www.at-globalsupport.com)



# AT8433S

クイックマウントアダプター

---

## 取扱説明書

# 安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために次の内容を必ずお守りください。

⚠ 警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠ 注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

## 本体について

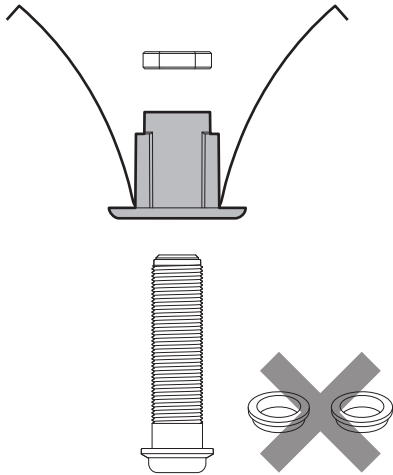
⚠ 警告	<ul style="list-style-type: none"><li>強い衝撃を与えないでください。</li><li>分解、改造、修理を行わないでください。</li><li>濡れた手で触れないでください。感電やけがの原因になります。</li></ul>
⚠ 注意	<ul style="list-style-type: none"><li>安全のため取り付け・配線は専門技術のある業者に依頼してください。誤った取り付け・配線を行なうと、事故の原因になります。</li><li>不安定な場所に設置しないでください。落下などによりけがや故障の原因になります。</li><li>直射日光の当たる場所、暖房装置の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。</li></ul>

# 本製品の取り付けかた

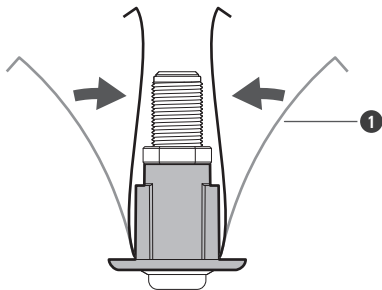
天井にあける穴のサイズ: 直径27mm~29mm(推奨: 28mm)  
適合機種: ES945WO/TB3、ES947WC/TB3

## 1 マイクロホンを本製品に通して、ナットで締めます。

- マイクロホンに付属している防振ゴムは使用しません。



## 2 スプリング部分を挟んで持ちます。

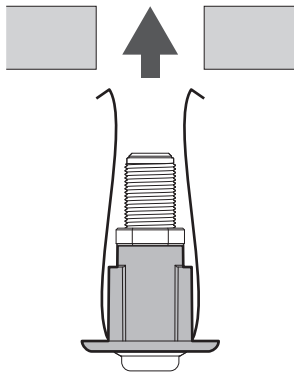


① スプリング部分

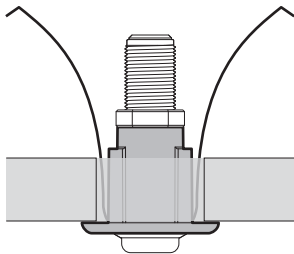


## 本製品の取り付けかた

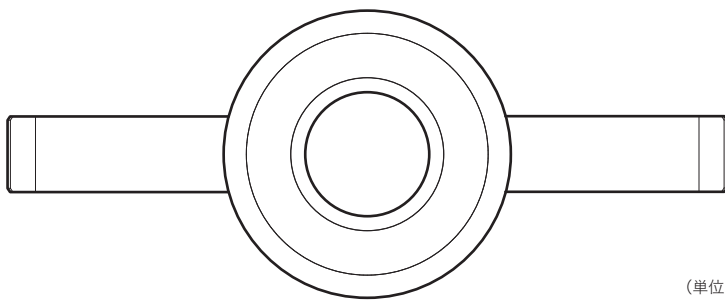
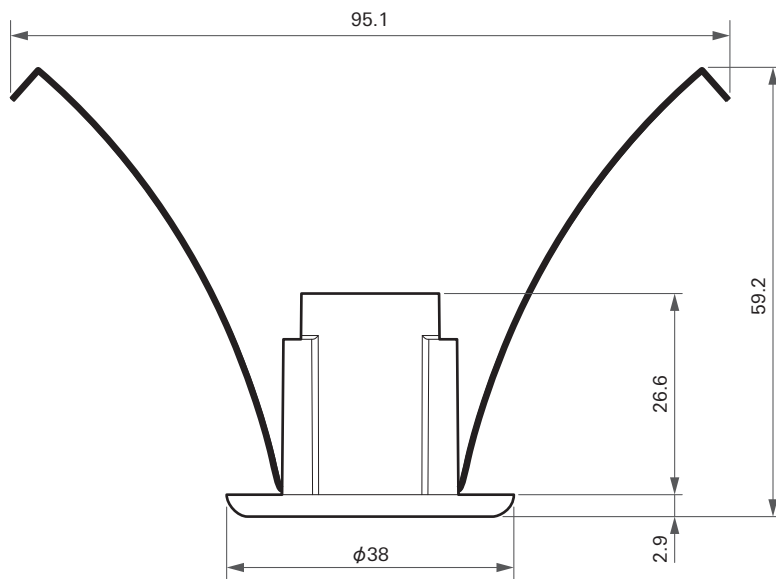
- 3** 本製品を天井の穴に差し込みます。



- 4** 本製品がしっかりと天井に取り付けられていることを確認します。



# 外形寸法図



(単位：mm)

# テクニカルデータ

質量	15g
寸法	95.1mm×38mm×59.2mm(W×D×H)
天井ボード開口寸法	φ27mm～φ29mm(推奨:φ28mm)
天井ボード適合厚み	10mm～24mm

- 改良などのため予告なく変更することがあります。

**株式会社オーディオテクニカ**

〒194-8666 東京都町田市西成瀬2-46-1  
[www.audio-technica.co.jp](http://www.audio-technica.co.jp)

**Audio-Technica Corporation**

2-46-1 Nishi-naruse, Machida, Tokyo 194-8666, Japan  
[www.audio-technica.com](http://www.audio-technica.com)  
©2021 Audio-Technica Corporation  
Global Support Contact: [www.at-globalsupport.com](http://www.at-globalsupport.com)